

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と20年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	松葉道北岩岡線道路築造事業	所管	道路公園部計画道路整備課
			TEL 2998-9377

事業目的 (何の為に 行うか)	周辺住民の安心安全の確保を図る。
-----------------------	------------------

事業の 具体的 な内容	計画 全体	主要地方道川越所沢線から北野下富線交差点までの延長736m、幅員16mの道路の築造。 用地買収面積10,600.23㎡ 地権者28名
	平成 19 年度	用地取得 1,942㎡

事業の 推進状況	進捗 率	～平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	終了予定年度
		用地57%	用地75%	用地100% 工事29%	工事100%			
	見込まれる総事業費(千円)			2,330,587		事業開始からの累計額(千円)		600,379

H19 経費	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	157,118	115,038	136,644	403.0

成果 (結果として どうなったか)	成果指標名	説明(計算方法等)	目標値	実績	達成率
	市道3-5号線及び主要地方道川越所沢線の交通量	市道3-5号線(ラク所沢前)、及び主要地方道川越所沢線(美原町3-2944-2前)に観測点を設定。	単位 台	3296 単位 台	単位 %

今後の 方向性 (所管の 意見)	◎事業計画の見直しの必要性・・・ 有り * 無し ◎事業実施方法の見直しの必要性・・・ 有り * 無し
	◎総事業費見直しの必要性・・・ 有り ( 増額 減額 休止 終了 ) * 無し

今後の 方向性 (二次評 価の意 見)	二次評価実施の有無		* 有り⇒下記評価へ		無し⇒終了	
	総合 評価	拡充 縮小 統合	改善・効率化	改善余地なし * その他〔計画通り推進〕	終了	
	予算	現状どおり	* 増額	減額	終了	

# 平成 20 年度事務事業評価表(公共事業用)

事務事業名		担当 部課	部課コード	070300	TEL	2998-9377
事業コード 070303	松葉道北岩岡線道路築造事業		道路公園部計画道路整備課			
開始年度 平成 16 年度 → 終了年度 平成 21 年度		グループ	用地担当工務担当			
事業の種別	<input type="checkbox"/> 土地利用 <input checked="" type="checkbox"/> 土木建設 <input type="checkbox"/> 建築	<input checked="" type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 単独	<input type="checkbox"/> 単年度	<input checked="" type="checkbox"/> 複数年度	
根拠法令	道路法、都市計画法					
分野別計画・指針						
関連・類似事業	北野下富線道路築造事業					
総合計画の体系	政策	第2章 安全・安心で快適な住みよいまち	施策	3節 道路	中柱	2 幹線道路の建設
	H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 10 位		実施計画における位置づけ… H19 A H20 A			
行政改革大綱における行動計画への位置づけ						
事業開始の背景 新所沢市街地から狭山市を結ぶ重要な路線であり、狭山市の都市計画道路と接続し、交通渋滞の緩和を図る。						

②事業の概要	
目的(何のために行うのか、具体的に)	
周辺住民の安心安全の確保を図る。	
事業開始後の環境変化(人口推移等の社会経済情勢の変化、自然環境の変化等)と対応	
土地価格の変動。これに合わせて適切に対応している。	
事業の具体的な内容及び実施方法	
計画全体	主要地方道川越所沢線から北野下富線交差点までの延長736m、幅員16mの道路の築造。 用地買収面積10,600.23㎡ 地権者28名
H19	用地取得 1,942㎡

③事業の推進状況	事業の進捗率(%)	総事業費(予)(千円)
	～平成18年度 平成19年度 平成20年度 平成21年度 平成22年度 平成23年度 終了予定年度	
	用地57% 用地75% 用地100% 工事29% 工事100%	平成 21 年度 2,330,587
	解決すべき課題とその対応策	H19までの事業費累計(千円)
	代替地の確保等。代替地の申し出制度の活用。	600,379

④経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		138,162	157,118	177,419
	決算(見込み含む)		123,229	115,038	
	正規職員人件費	2.45 人	22,540	2.30 人	21,606
	公債費				
	事業費合計		145,769	136,644	
	財源内訳	一般財源	99,019	117,394	149,919
		国・県支出金	46,750	19,250	27,500
		受益者負担金			
		市債			
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)		431.4	403.0	

⑤指	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H 20	将来目標
	成果分析	市道3-5号線及び主要地方道川越所沢線の交通量	市道3-5号線(ラク所沢前)、及び主要地方道川越所沢線(美原町3-2944-2前)に観測点を設定。	台	目標値		
					実績	3784	3296
標	成果指標の設定理由及び目標値の考え方	北野下富との同時開通により交通渋滞緩和の緩和を図るため、上記箇所に設置する。年1回測定。測定日平成19年7月11日 県道川越所沢線 朝、川越方面536台、所沢方面383台 計919台 夕 狭山方面380台 所沢方面439台、計819台 市道3-5号線 朝 狭山方面345台 所沢方面461台 計806台 夕 狭山方面367台 所沢方面385台 計752台					

⑥一次評価	評価項目	評価内容		
	妥当性	事業の優先度・緊急性 都市計画道北野下富線が市道3-5号線まで開通したことにより、市道3-5号線の交通量が増加し、また、幅員が5.4mと狭く危険な状態である。このため、本路線を整備することにより、周辺住民の安全を図る。		
	効率性	事業実施手法の効率化及びコスト削減の取り組み 事業区間を定め、早期開通を目指すことにより、効率化を図る。		
効果・便益	事業に要する費用と効果(便益)の比較 交通渋滞の緩和が見込まれるため、費用を上回る便益が見込まれる。			
H 20	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
目標設定	残りの用地を取得する。一部工事を発注する。		用地取得率100% 工事進捗率 29%	平成21年3月
評価	事業計画の見直しの必要性	<input type="checkbox"/> 見直しの必要有り → <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要無し →	方理由性及び今後の	21年度の開通に向け地権者の理解を求め、引き続き買収交渉を進めていく。
	事業実施方法の見直しの必要性	<input type="checkbox"/> 見直しの必要有り → <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要無し →		
	し総の必要費見直	<input type="checkbox"/> 見直しの必要有り⇒( <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 )	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要無し	
評価理由	周辺住民の安心安全の確保を図るため、早期整備が必要なため計画どおり進めていく。			
評価日	平成20年5月23日	記入者職氏名	主幹 森田 力	

⑦二次評価	事後評価	平成21年度における事業の方向性
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input checked="" type="checkbox"/> その他 [ 計画通り推進 ] <input type="checkbox"/> 終了
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
事前評価	部内優先順位… 1 位	非常に高い 高い やや低い 低い
優先度	見込まれる総計上位目標	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
貢献度	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
評価理由	平成22年度に北野下富線との同時供用開始を目指していることもあり、その実施に向けて「その他(計画通り推進)」増額と評価した。	
評価日	9月1日	

⑧外部評価	《外部評価の実施》	H19 <input type="checkbox"/> H20 <input type="checkbox"/>	※本事業は外部評価の対象になっていません。
評価			
対応			

⑨環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	111	311
施業体系	1-1大気汚染の防止	1-1-1自動車排ガス対策の推進		
	3-1地球温暖化の防止	3-1-1エコ・モビリティの推進		